



## Web がサービスのプラットフォームに

昨年末(1月号)のWeb2.0特集は大きな反響があり、この新潮流への期待の高さを実感した。そこで今号では、前号の「ロングテール」に続き、Web2.0的なサービス開発手法である「マッシュアップ」を取り上げた。日本で初めての本格的な解説になると思うので、ぜひご一読いただきたい。

マッシュアップはいくつかの新しい概念を含んでいるが、まず思うのは、いよいよWeb がサービス開発のプラットフォームになってきたということだ。アプリケーション開発の歴史で言えば、まず各コンピュータハードウェアに搭載されたOS(オペレーティングシステム)の上で行われてきた。その代表格がWindowsである。Windows が各ハードウェアの差を吸収してくれることで、標準的な開発および利用環境が提供されてきた。次に、Web が登場し、OSの差を吸収してくれたことで、アマゾンやグーグルに代表されるような、端末に依存しないWeb アプリケーションが開発されてきた。そして今回、マッシュアップの登場である。マッシュアップでは、さらにWeb アプリケーション間でコンテンツをリミックスできるようになったことが新しい。

OSの時代はマイクロソフトが覇者となった。Web アプリケーションの時代はグーグルがその道を突き進んでいる。さて、次なるマッシュアップの時代はどのようなのだろうか。

何か、また、ワクワクすることが始まってきたようだ。

井芹昌信 <iseri@impress.co.jp>



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)